

つくば市令和2年（2020年）1月定例記者会見 資料一覧

令和2年（2020年）1月9日（木）

つくば市市長公室広報戦略課

- 1 「第3次つくば市環境基本計画（案）」について
- 2 「つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）」について
- 3 「つくば市一般廃棄物処理基本計画（案）」について
- 4 タウンミーティング「市長に会いに行こう！」について
- 5 「教員の働き方改革に関する実行計画」の策定について
- 6 つくば市イベント情報（2020年1月、2月）

世界のあしたが見えるまち。

<p>件名</p>	<p>第3次つくば市環境基本計画（案）のについて</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨</p> <p>2010年4月に策定された「第2次つくば市環境基本計画」が2020年3月で計画期間の終了を迎えることから、新たに「第3次つくば市環境基本計画（案）」を策定した。</p> <p>なお、本計画はつくば市環境基本条例の基本理念の実現に向けて、環境の保全に関する総合的かつ計画的な目標及び施策の方針について定めるための計画である。</p> <p>2 経緯</p> <p>(1) 市民アンケートの実施（2018年12月～2019年1月 2,000部） (2) 市民懇話会の実施（2019年3月 1回） (3) つくば市環境審議会の実施（2018年11月～2019年11月 計7回）</p> <p>3 目指すべき将来像</p> <p>豊かなつくばの恵みを未来につなぐ 持続可能都市 つくばの強みを活かして、多様な主体の協働でSDGsの達成に貢献する ※詳細は、別紙「第3次つくば市環境基本計画（案）」参照</p> <p>4 計画概要</p> <p>(1) 計画期間：令和2年（2020年）4月～令和12年（2030年）3月 (2) 基本目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 低炭素モデル都市を形成して気候変動に対処する 2 豊かな自然環境・生物多様性を未来へつなぐ 3 資源を賢く使う循環型社会に近づく 4 安心して快適な生活環境で暮らす 5 市民一人ひとりが環境を考え、行動する <p>5 今後の予定</p> <p>(1) パブリックコメントの実施（1月8日～2月7日） (2) つくば市環境審議会の開催（2月下旬～3月上旬） (3) 「第3次つくば市環境基本計画」の公表（3月下旬頃）</p>
<p>効果等</p>	<p>地球温暖化対策や生物多様性、廃棄物、生活環境などのつくば市が取り組むべき環境施策について、市民の意見や考え方を反映した上で方向性を定めて、計画的に取り組むことができる。</p>
<p>資料等</p>	<p>「第3次つくば市環境基本計画」（案）及び概要版（案）</p>

<p>件名</p>	<p>「つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）」について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨</p> <p>2014年4月に策定されたつくば環境スタイル SMILe（環境モデル都市行動計画兼地球温暖化対策実行計画（区域施策編））の取組が2020年3月で終了を迎えることから、「つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）」を策定した。</p> <p>なお、本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」で施行時特例市以上の地方自治体が定めることが義務付けられた法定計画であり、市域における温室効果ガス排出量抑制等を行うための施策に関する事項を定める計画である。</p> <p>2 経緯</p> <p>(1) つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定懇話会 2019年3月～2019年11月 5回</p> <p>(2) 温室効果ガス排出量推計ワーキンググループ（策定懇話会内）1回</p> <p>3 目指すべき将来像</p> <p>全員参加で作る低炭素かつレジリエントなスマートシティ ※詳細は、別紙「つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）」参照</p> <p>4 計画概要</p> <p>計画期間：令和2年（2020年）4月～令和8年（2026年）3月 計画目標：2013年度比で2030年度に温室効果ガスを26%以上削減</p> <p>5 今後の予定</p> <p>(1) パブリックコメントの実施（1月8日～2月7日） (2) 地球温暖化対策実行計画策定懇話会の開催（2月下旬～3月上旬） (3) 「つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の公表（3月下旬頃）</p>
<p>効果等</p>	<p>地域の低炭素化による世界の地球温暖化対策への貢献のみならず、エネルギーの効率化等による地域社会の活性化や地球温暖化適応策の推進による持続可能な社会の構築に寄与することができる。</p>
<p>資料等</p>	<p>つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）及び概要版（案）</p>

<p>件名</p>	<p>「つくば市一般廃棄物処理基本計画（案）」について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨 現行計画である「つくば市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」と「つくば市一般廃棄物処理基本計画（生活排水処理編）」を合わせた、新たな「つくば市一般廃棄物処理基本計画（案）」（令和2年度から令和11年度）を策定した。</p> <p>2 経過 有識者・市民等を含めた審議会を開催 つくば市一般廃棄物減量等推進審議会を5回開催</p> <p>3 基本理念 「資源循環から持続可能な社会をめざすまち」 ＊詳細は別紙「つくば市一般廃棄物処理基本計画」（案）参照</p> <p>4 計画の目標 令和11年度（2029年度）の目標値 ① 生活系ごみ1人1日あたり排出量 648g/人・日（6.8%減量） ② 事業系ごみ1日あたり排出量 91.51t/日（8.0%減量） ③ リサイクル率 25.0% ④ 1人1日あたり最終処分量 107g/人・日（14%減量） ⑤ 生活排水処理率 94%以上</p> <p>5 今後の予定 ① パブリックコメントの実施 令和2年（2020年）1月8日（水）から2月7日（金） ② つくば市一般廃棄物減量等推進審議会開催（令和2年2月予定） ③ つくば市一般廃棄物処理基本計画の公表（令和2年3月予定）</p>
<p>効果等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資源循環、ごみ減量等への取組を通じて、天然資源の消費を抑制し、持続可能な社会の形成に寄与する。 ・ごみの資源化・減量化により、中間処理量や最終処分量を削減することができる。 ・生活排水の適正処理を推進することにより、河川・湖沼の水質を改善し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることができる。
<p>資料等</p>	<p>つくば市一般廃棄物処理基本計画（案） つくば市一般廃棄物処理基本計画（案）資料編 つくば市一般廃棄物処理基本計画（案）概要版</p>

<p>イベント等名</p>	<p>～今回は市役所でお会いしましょう～ タウンミーティング「市長に会いに行こう！」</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時</p> <p>3 場所</p> <p>4 内容</p> <p>5 対象者等 （対象者・参加予定者・実績など）</p> <p>6 主催等 （主催・共催・後援・協力など）</p> <p>7 特記事項 （改善点・工夫点・参加者の特徴など）</p>	<p>つくば市では、市長と市民が顔を合わせて直接コミュニケーションする場を設け、市の取組の紹介や意見交換を行うことを通じて、市民に市政への親近感を感じてもらうとともに、まちづくりへの参画意識を育んでもらうことをねらいとして、タウンミーティングを開催しています。</p> <p>タウンミーティングは、市内6地区における地区別タウンミーティングを中心にさまざまな形で開催していますが、この度、対象地域を限定せず、市内さまざまな地域の皆さんと一緒に意見交換を行うタウンミーティングを開催します。</p> <p>2020年1月19日（日）13:30～15:30（※開場は13:10）</p> <p>つくば市役所2階 会議室201</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長自身によるプレゼンテーション（市の取組等の紹介） ・市長と参加者の意見交換 <p>市内在住・在勤・在学の方</p> <p>つくば市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込不要、途中入場・途中退出自由。 ・できるだけ多くの参加者に市長とお話ししていただくため、意見交換における意見・提案等は、ひとり1項目ずつとします。 ・毎年、子育て世代からシニアまで、市内各地区から幅広い年齢層の市民が参加しています。
<p>資料等</p>	<p>開催案内チラシ</p>

件名	「教員の働き方改革に関する実行計画」の策定について
内容	<p>1 内容 つくば市教育委員会は、令和元年12月23日(月)の12月定例会議において、「教員の働き方改革に関する実行計画」を策定した。</p> <p>2 目的 平成30年度におけるアンケートの結果から、教員の働き方改革が喫緊の課題であると改めて認識するとともに、つくば市の児童生徒への質の高い教育を実現するためには、教員の働き方改革を行うことが不可欠であることから、教員の就業環境の一層の改善に取り組むため。</p> <p>3 経過</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年11～12月 スタディサプリ教育AI研究所、国立大学法人 東京学芸大学、株式会社チェンジウェブ、NPO法人 東京学芸大こども未来研究所が合同で、市内の小学校教員を対象に、つくば市公立小学校全教員(504名)へ「教員の働き方改革に関するアンケート」を実施。 ・平成31年4月25日(木) つくば市教員の働き方改革プロジェクトに関し、プレスリリース ・令和元年5月 教育局内につくば市教員の働き方改革プロジェクトチーム立ち上げ ・令和元年5月～11月 つくば市教員の働き方改革プロジェクトチームの会議を開催。アンケート調査結果の分析や具体策の検討、実行計画案を作成 ・令和元年12月23日(月) つくば市教育委員会、12月定例会議において、「教員の働き方改革に関する実行計画」を策定 <p>4 今後の展開 可能な施策から、速やかに実施していく。</p>
効果等	<p>教員にとって働きやすい環境に改善していくことにより、教員が、教育に工夫を凝らし、更に児童生徒一人ひとりに向き合うことができるようになる。</p> <p>学校が、効率的で、教員以外の多様な主体が支える持続可能な勤務環境に変わることで、教員にとって、学校が更に働きがいのある、本来の能力を発揮できるようになるとともに、更に質の高い教育の基礎となる人間性や創造力を高めることができるようになる。</p>
資料等	「教員の働き方改革に関する実行計画」